

国際インドネシア債券オープン（毎月決算型）

愛称：ペランギ

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2011年12月8日～2019年10月9日

第90期決算日：2019年6月10日 第93期決算日：2019年9月9日

第91期決算日：2019年7月9日 第94期信託終了日：2019年10月9日

第92期決算日：2019年8月9日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、インドネシアの国債等、インドネシア政府の出資比率が50%超の発行体が発行する債券、および国際機関債を実質的な主要投資対象とし、一部、インドネシアの社債等に投資することにより、債券からの安定したインカムゲインの確保および信託財産の成長を目指して運用を行ってまいりました。ここに運用経過をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第94期末（2019年10月9日）	
償還価額	6,965.38円
純資産総額	375百万円
第1期～第94期	
騰落率	+31.6%
分配金合計(*)	5,570円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・
ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

【ファンド関連情報】
を選択

【償還ファンド一覧】
を選択

当ファンドのファンド名称の
右欄の運用報告書（全体版）
を選択

MUFG 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル **0120-151034**

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

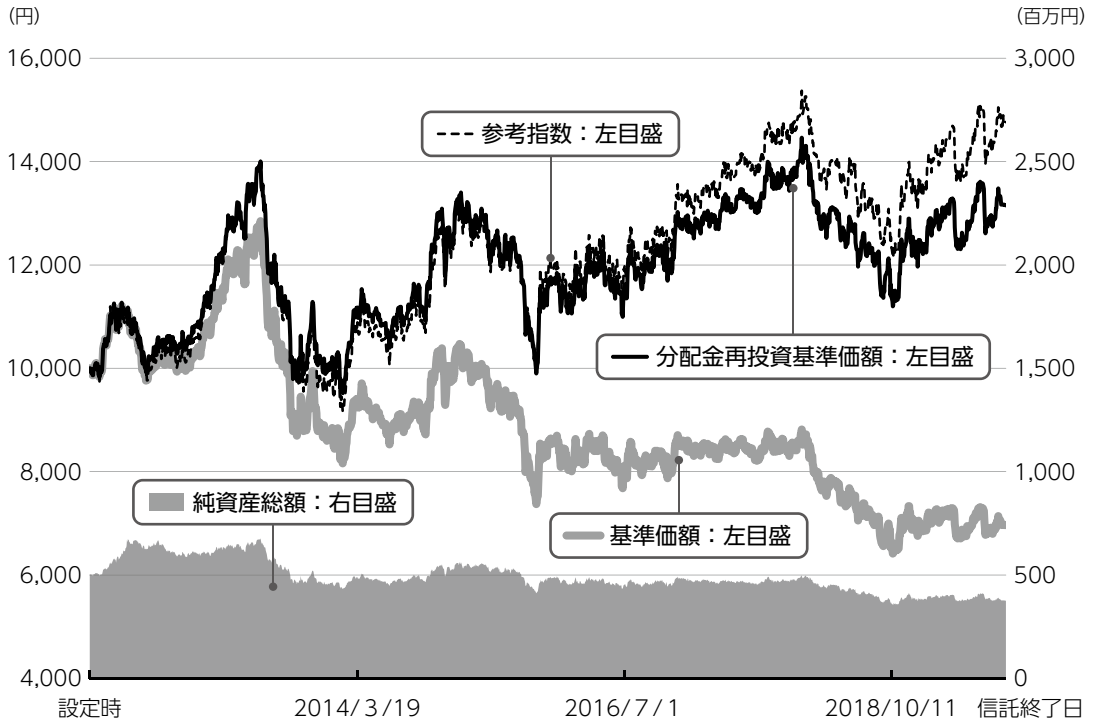
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第1期～第94期：2011年12月8日～2019年10月9日

▶ 設定来の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第94期末	6,965.38円
既払分配金	5,570円
騰落率	31.6%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ31.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有債券の利子収益を享受したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

インドネシア・ルピアが対円で下落したことや保有債券の利回りが上昇したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

※参考指数は、FTSEインドネシア国債インデックス（円ベース、国内投信用）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※参考指数は、設定時の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2019年5月10日～2019年10月9日

1万口当たりの費用明細

項目	第90期～第94期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	46	0.656	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(22)	(0.317)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(22)	(0.321)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.018)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	90	1.292	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.034)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(87)	(1.256)	信託事務の処理等に要するその他諸費用（インドネシアの公社債売却にかかる取引税等）
合計	136	1.948	

作成期中の平均基準価額は、6,960円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

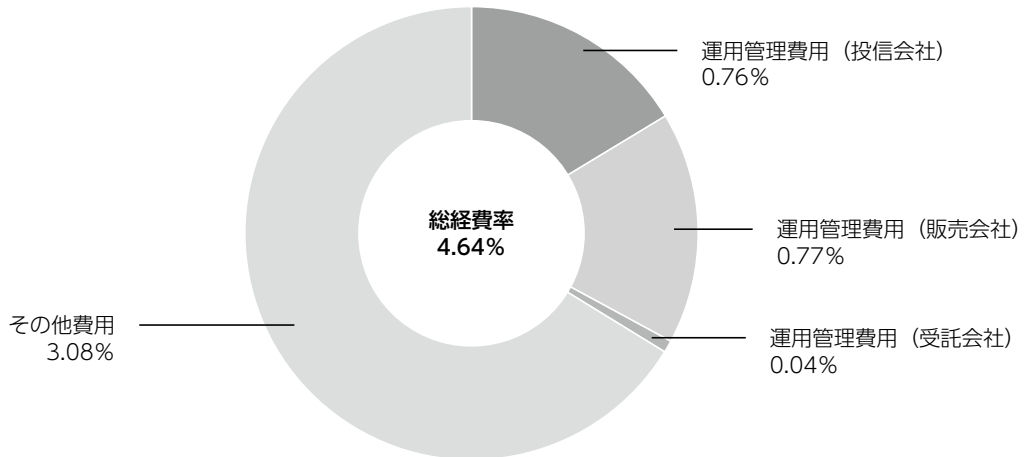
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は4.64%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

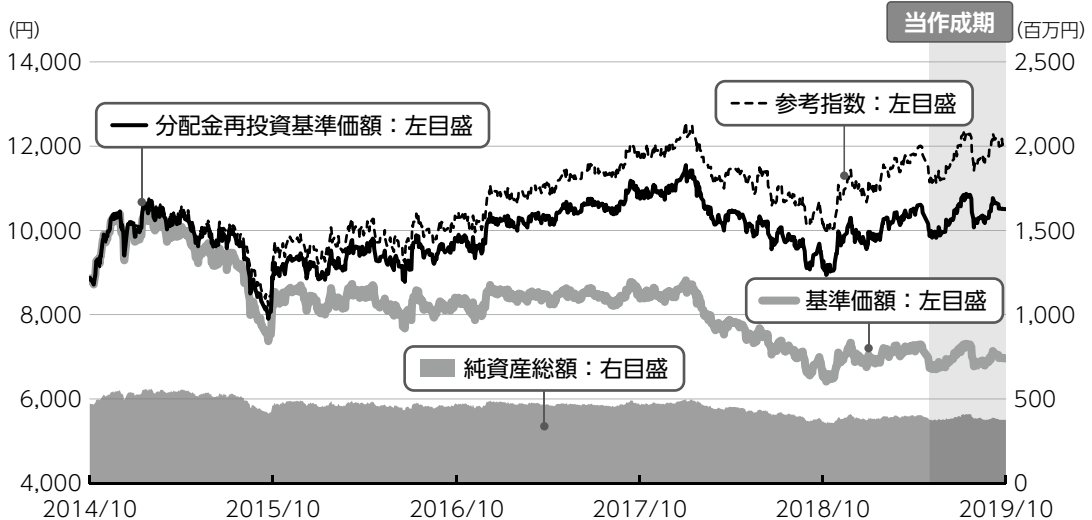
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2014年10月9日～2019年10月9日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、参考指数は、2014年10月9日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近5年間の年間騰落率

	2014/9/9 期初	2015/9/9 決算日	2016/9/9 決算日	2017/9/11 決算日	2018/9/10 決算日	2019/9/9 決算日	2019/10/9 信託終了日
基準価額 (円)	9,357	7,867	8,277	8,417	6,653	6,932	6,965.38
期間分配金合計 (税込み) (円)	-	720	720	720	650	600	-
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	-9.3	14.8	10.8	-14.1	13.6	-
参考指数騰落率 (%)	-	-6.3	17.3	13.6	-12.4	17.4	-
純資産総額 (百万円)	500	439	462	470	370	379	375

※ファンド年間騰落率は、参考指数年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※信託終了日の騰落率および期間分配金合計については、直近決算から信託終了日までの期間が1年に達していないため表示していません。

参考指数は、FTSEインドネシア国債インデックス（円ベース、国内投信用）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第1期～第94期：2011年12月8日～2019年10月9日

投資環境について

▶ 債券市況

インドネシア5年国債利回りは、設定時に比べ上昇しました。

設定時から、2015年末にかけては、米国による金融緩和策の縮小が意識され、新興国全体に対するリスクセンチメントが悪化したことなどから、インドネシア5年債利回りは上昇しました。その後は同国のインフレ率が安定するなど、ファンダメンタルズの改善がみられる中、インドネシア5年国債利回りは低下しましたが、設定時との比較では、上昇して終わりました。

▶ 為替市況

インドネシア・ルピアは、設定時に比べ対円で下落しました。

同国のファンダメンタルズの改善がインドネシア・ルピアの対円での上昇要因となったものの、主要先進国に比べ相対的に高いインフレ率などを背景に、インドネシア・ルピアは概ね対円で下落基調で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 国際インドネシア債券オープン（毎月決算型）

信託期間を通じて、インドネシア債券オープン マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

最終作成期（2019年5月10日～信託終了日）は、上記の運用を維持し、信託終了日にかけてマザーファンドの組み入れを解消し、資金化をはかりました。

▶ インドネシア債券オープン マザーファンド

信託期間を通じて、インドネシアの国債等（国債、政府保証債、政府機関が発行する債券等をいいます。）、およびインドネシア政府の出資比率が50%を超えている発行体の発行する債券ならびに国際機関債を主要投資対象とし、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指しました。

インドネシア・ルピア建債券のほか、米ドル建債券にも投資しました。また、米ドル建債券への投資にあたっては、実質

的にインドネシア・ルピア建となるように直物為替先渡取引（NDF）等を行いました。
外貨建資産について、対円での為替ヘッジは行いませんでした。

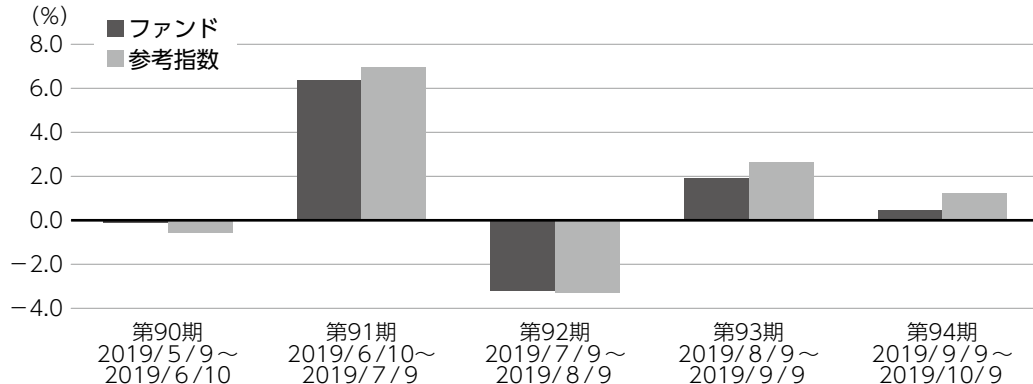
設定時から債券の組入比率は高位を保ちました。

最終作成期（2019年5月10日～信託終了日）は、上記の運用を維持し、2019年9月18日に保有資産の売却を開始し、安定運用に切り替えました。

第90期～第94期：2019/5/10～2019/10/9

当投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はFTSEインドネシア国債インデックス（円ベース、国内投信用）です。

なお、設定来の基準価額は31.6%（分配金再投資ベース）の上昇、参考指数は47.6%の上昇となりました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、第3期から第15期までは各60円、第16期から第30期までは各80円、第31期から第74期までは各60円、第75期から第93期までは各50円の分配とさせていただきます。なお、信託約款の規定に従い第2期までの収益分配は行っていません。信託期間中、累計で5,570円の分配を行わせていただきました。

分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり、税込み)

項目	第90期 2019年5月10日～ 2019年6月10日	第91期 2019年6月11日～ 2019年7月9日	第92期 2019年7月10日～ 2019年8月9日	第93期 2019年8月10日～ 2019年9月9日
当期分配金 (対基準価額比率)	50 (0.735%)	50 (0.696%)	50 (0.724%)	50 (0.716%)
当期の収益	26	32	25	35
当期の収益以外	23	18	24	14
翌期繰越分配対象額	507	490	466	451

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

償還価額

国際インドネシア債券オープン（毎月決算型）

償還価額は、6,965円38銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

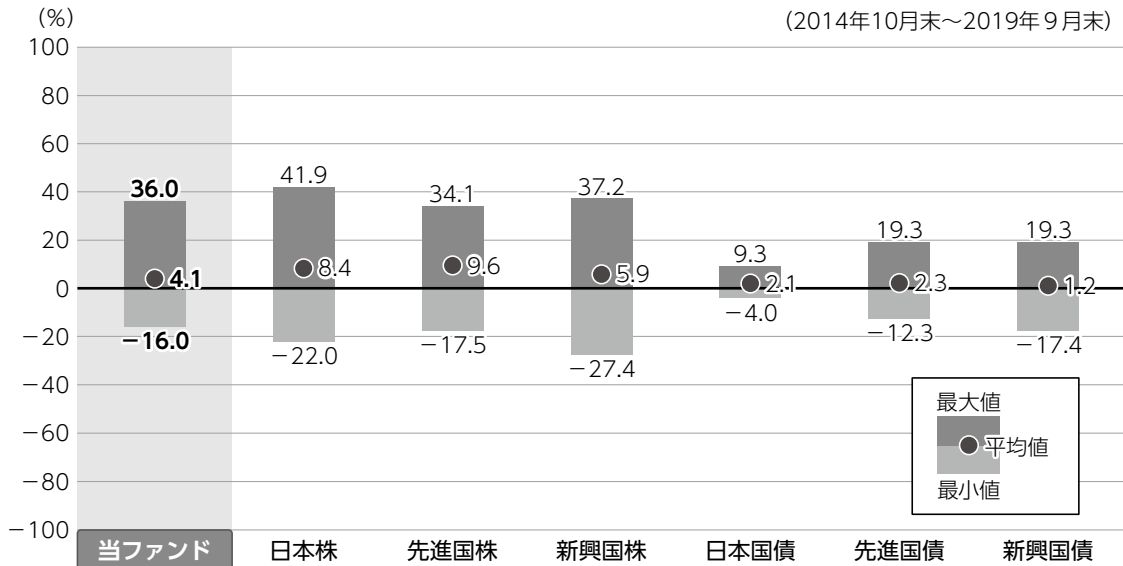
▶ その他

- ・受益権の口数が投資信託約款に定められた口数を下回っており、投資信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認められるため、繰上償還しました。（2019年10月9日）

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2019年10月9日 [当初、2021年11月9日] まで (2011年12月8日設定)
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	<p>■当ファンド インドネシア債券オープン マザーファンド受益証券</p> <p>■インドネシア債券オープン マザーファンド インドネシアの国債等（国債、政府保証債、政府機関が発行する債券等をいいます。）および政府の出資比率が50%を超えている発行体の発行する債券ならびに国際機関債</p>
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・インドネシアの国債等、インドネシア政府の出資比率が50%超の発行体が発行する債券、および国際機関債を主要投資対象とします。一部、インドネシアの社債等に投資する場合があります。 ・債券からの安定したインカムゲインの確保および信託財産の成長を目指します。
分配方針	毎月9日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2014年10月から2019年9月の5年間に於ける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2019年10月9日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

・信託終了日現在、有価証券の組み入れはありません。

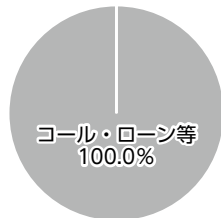
純資産等

項目	第90期末 2019年6月10日	第91期末 2019年7月9日	第92期末 2019年8月9日	第93期末 2019年9月9日	信託終了日(第94期末) 2019年10月9日
純資産総額 (円)	375,358,145	394,704,422	385,734,663	379,921,041	375,496,412
受益権口数 (口)	555,899,123	553,479,666	562,924,539	548,052,837	539,089,539
1万口当たり基準価額 (円)	6,752	7,131	6,852	6,932	6,965.38

※当作成期間中（第90期～第94期）において追加設定元本は17,065,030円
同解約元本は 32,171,216円です。

種別構成等

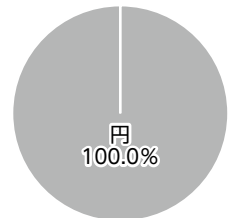
資産別配分



国別配分



通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類していません。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ ファンドの参考指数である『FTSEインドネシア国債インデックス（円ベース、国内投信用）』について

FTSEインドネシア国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、インドネシア国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

● 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

● MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

● JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJ国際投信